

WORKWEAR

mono
スペシャル

ワークウエア

No. 1

WORLD BOOK

平成21年6月20日発行(通巻777号)
ワールド・ムック777

「仕事・モード・魅力」展

●極寒の作業着
落ちたら死ぬ

●何を語るのか
ワークウエアの真実

●フリーランス
ワークスタイル

●働く服の原型がここにある
アメリカ陸軍作業用ユニフォーム
●道楽のメールボックスはドリラムランドだった
●男たちのあこがれメールオーダーの
ワークウエアブランド

●オーバーオールが来た道

アメリカをつくった服

文／編集部 写真／WPP写真部

これまでも、これからは
 コーンとXXとリバイス
 ジーンズの最高トリオ。



コーン社の地元グリーンズボロで昔の小作人小屋の屋根裏から多数のワークウェアが「発掘」された。このオーバーオールはコーンディーブートンデニムを使っており1940年ごろのものらしい。ほかの「発掘」品同様、つぎあてにつくつぎあてをして補修されていた。

IMPROVES YOUR OVERALL APPEARANCE



Therefore, many of the GreenSB...
 records show, the Cone name app...
 with titles of "officer" or "director" It w...
 large complex of plants still remained in...
 "a prolific family, so tenacious and comp...
 in 1908, and of Ceasar in 1917, led merely to the...
 members" who saw to it that the business...
 public knew little about Cone Mills Co...
 of Dwight Manufacturing Compa...
 by another on August 2 of th...
 Benjamin Cone, Ceasar C...
 Cone Memorial Ho...
 Cone Mills Cor...
 public dist...
 shares of th...
 On August...
 Cone Mills Co...
 York Stock Exch...
 Exchange Act of 1...
 stock were listed as...
 this information seen...
 was given to the progr...
 was characteristic of the

取材協力 スギ・エンタープライズ
 東京事務所 東京都目黒区上目黒1-10-4
 アークハウス代官山3F ☎03-3780-6530
 本社 大阪市中央区南本町2-3-11
 玉屋ビル5F ☎06-6262-5481



コーンデニムといえば、リーバイスの501XX(ダブルエックス)式に、リーバイスとセットになって目にするし耳にできた。リーバイス用のデニム生地を生産してきた会社なのだから、確かにそうなのはおかしい。ところで前まえからXXとは何の略語かという気になっていた。が、そのままにできた。ま、リーバイス専用の特別に念入りに織られた生地くらいの意味かと漠然ととらえていた。確かめてみた。略語であるのは正しかった。正式名をここに。エクストラ・イクシード・スベシャル・トップウエイト・オールコットン・デニムになる。やはりXXのままでいいやという気になる。長い。正式名は分かった。で、実態は501。これで終わらせては元に戻ってしまう。もう少し立ち入ってみよう。エクストラでイクシードとは、モノのかたちのありさまを述べている。その程度が限度を超えて過激にスゴイといっている。このふたつのXの文字がからんでいて、スゴイことになっている相手とは、最後の位置に置かれているデニムだ。成

分は全部コットン。100%、混じりつけなし。こんなにスゴイことになっているXXを織ってきたのがコーンデニムというわけだ。現コーンデニム、旧コーンミルズ社の旧型織機で織り上げた赤い耳のセルビッジがついた狭幅のデニム生地がXXの正体ということになる。旧コーンミルズはアメリカのノースカロライナ州グリーンズボロという場所にある。そのホワイトオーク工場ではXXは織られてきた。この会社は1885年にはじまっている。創業者はドイツのバイエルンから移民でアメリカにやってきたヘルマン・カーンという人物に行き着く。ヘルマンはドイツ的なカーンという名前をアメリカナイズしてカーンにした。そこからアメリカを代表するワークウェアのジーンズ、ジーンズのなかのジーンズであるリーバイスとセットになるところまでの道のりこそはエクストラである。そして現在のコーンデニムは2004年からニューヨークで組織されたインターナショナル・テキスタイル・グループ(ITG)に加わっている。



▲ヤード平方単位での重さの違いから、洗いやブリーチを何回かけるか、ストーンウォッシュ用の石はどれにするかでデニムは精妙に表情を変える。その結果、生地はアート作品をつくる素材クラスの多様性を有するまでになる。

▲綿の種の色が黒味がかっていることからブラックシードと呼ばれる。シーアイランドコットンの一種で綿の繊維が長く絹のような光沢を放つ。



▲コーンのデニムを使うのはリーバイスだけではなく、「世界の有名ジーンズの背後にはコーンがいる」のだ。



▲織機の上にはった経(たて)糸のあいだに走らせて緯(よこ)糸を通す31インチの杆(ひ)でホワイトオークの工場が使われていたもの。

▶ノースカロライナ州グリーンズボロの工場近くに樹齢200年のホワイトオークの大木が植わっていたことから工場の名前になった。コーンの出身地ドイツを含めヨーロッパでは神聖な木とされている。



Super PIONEERS

9-oz. Weight Double Extra Heavy
Sanforized-Shrunk Blue Denim



1939-1940

RAMERTON ARMY TWILL OUTFITS

• LIGHTWEIGHT
• VERY COMFORTABLE
• DURABLE

A Famous Fabric Costs Less at Ward
\$4.45

Slacks Emblem Garbure
\$4.95

Look Your Best On The Job
\$2.89



コーンデニムのディーブトーン。コーンとはアモスケイグについてリーバイスにデニムを供給したことで知られるコーンミルズのこと。モンゴメリー・ワードはそのコーンによる9オンスのデニム生地を使ってオーバーオールとジャケットをスーパーバイオニアのブランドとして販売している。ピブには横長のポケットがあり、ジャケットには上下左右にさらにたっぷりなサイズのポケットが4個あるのが特徴的だ。

The Great Heavy Duty Fabric... Built to Give You More for Your Money \$100
Full 9-oz. Weight... Sanforized-Shrunk

MONTGOMERY WARD

モンゴメリー・ワード

WORKERS